

社会資本総合整備計画（社会資本整備総合交付金）

計画の名称	市民が満足する安全・安心で歴史と緑にみちたまちづくり			重点配分対象の該当
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）	交付対象	刈谷市	
計画の目標				

刈谷市緑の基本計画の「緑の将来像図」において、積極的な緑の保全・創出を図る「緑の拠点」や「歴史保全エリア」などとなっている公園等の整備を行い、市民が満足する安全・安心で歴史と緑にみちたまちづくりを目指す。また、刈谷市では設置後20年以上経過した街区公園が約80%を占めており、老朽化した公園施設や安全基準を満たさない遊戯施設が顕著であることから、その改築を行い、公園利用者の安全・安心の確保と公園施設に係るトータルコストの低減を目指す。

計画の成果目標（定量的指標）

- ・本市の公園と緑地が充実していると思う市民の割合を70.3%（H24末）から77.0%（H29末）に増加
- ・本市の歴史に関心がある小学生・中学生の割合を35.4%（H24末）から40.0%（H29末）に増加
- ・住民一人当たり都市公園面積を8.47㎡/人（H24末）から8.80㎡/人（H29末）に増加
- ・公園施設長寿命化計画に基づき、改築を行った遊戯施設の割合を30.9%（H25末）から63.2%（H29末）に増加

定量的指標の定義及び算定式

- 「刈谷市は公園と緑地が充実していると思う」市民の割合。
- ・刈谷市内在住の20歳以上の市民から無作為に抽出した2,500人を対象にアンケート調査を実施する。
 - ・「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した市民の割合。
- 刈谷市の歴史に関心がある小学生・中学生の割合。
- ・市内の小学5年生及び中学2年生を対象にアンケート調査を実施する。
 - ・「ある」「どちらかといえばある」と回答した小学生・中学生の割合。
- 住民一人当たり都市公園面積（㎡/人）を算出する。
- ・都市公園総面積（㎡）/刈谷市人口（人）
- 公園施設長寿命化計画に基づく改築を行った遊戯施設の割合を算出する。
- ・改築を行った遊戯施設数/改築が必要な遊戯施設数

定量的指標の現況値及び目標値

当初現況値 (H25当初)	中間目標値 (H27末)	最終目標値 (H29末)
70.3%	75.0%	77.0%
35.4%	37.7%	40.0%
8.47㎡/人	8.67㎡/人	8.80㎡/人
30.9%	39.8%	63.2%

備考

全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,810百万円	A	1,539百万円	B	0百万円	C	271百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	15.0%
-------	-----------------	----------	---	----------	---	------	---	--------	---	------	---------------------------	-------

交付対象事業

A 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H25	H26	H27	H28	H29				
A-1	公園	一般	刈谷市	直接	刈谷市	都市公園事業（亀城公園）	園路広場、駐車場、体験学習施設等整備3.9ha	刈谷市						648			
A-2	公園	一般	刈谷市	直接	刈谷市	都市公園事業（岩ヶ池公園）	用地買収2.4ha、便益施設等整備3.2ha	刈谷市						771			
A-3	公園	一般	刈谷市	直接	刈谷市	公園施設長寿命化対策支援事業（刈谷市）	洲原公園他37公園における複合遊具の改築等	刈谷市						120			
合計												1,539					

B 関連社会資本整備事業（該当なし）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考
									H25	H26	H27	H28	H29				
合計												0					

C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
C-1	調査整備	一般	刈谷市	直接	刈谷市	亀城公園（仮称）歴史体験館整備事業	（仮称）歴史体験館整備における基幹事業以外の設計整備	刈谷市						271	
合計												271			

番号	一体的に実施することにより期待される効果												備考
C-1	都市公園事業（亀城公園）（A-1）で整備される（仮称）歴史体験館（体験学習施設該当分）と本市の歴史資料の保存・継承・研究活動に資する施設を一体的に整備することで、体験学習施設の機能を補完し、歴史と緑にみちたまちづくりに寄与する。												

D 社会資本整備円滑化地籍整備事業（該当なし）															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H25	H26	H27	H28	H29		
合計												0			

交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H25	H26	H27	H28	H29
配分額 (a)	50	82	82	58	60
計画別流用 増△減額 (b)	0	0	0	0	0
交付額 (c=a+b)	50	82	82	58	60
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	9	26
支払済額 (e)	50	82	73	41	86
翌年度繰越額 (f)	0	0	9	26	0
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	0
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	0
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由	-	-	-	-	

- ※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。
- ※ 平成28年度は、決算額が確定でき次第記載。

